

修正事項一覧

頁	修正前	修正後	補足
1	2 計画の位置付けの6行目 「サービスの利用移行等」	「サービスの利用意向等」	
6	—	図追加	
20	②課題及び施策展開 「潜在的に参加意向のある方に実際に参加してもらうための施策展開が重要となっています。」	「より多くの方に参加してもらうため、地域活動の周知や内容の見直しの検討が必要となっています。」	策定委員会等でいただいた意見を参考
24. 25	—	グラフをカラーに変更	策定委員会等でいただいた意見を参考
27. 31	基本目標4「住民同士が支え合い、思いやりあふれる地域共生社会の実現」	「住民同士の思いやり、支え合いのあるまちで安心して暮らすことができる」へ変更	
32. 42	主要施策1の3「高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業」	「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」	
33	1. 事業内容の目指す姿 「追加的収入を得ることにより、生活の安定と」	「収入による」	「就労による」に次回までに修正
33	3. 事業評価と今後の取組の今後の方向性 「就労支援コーディネーター」	「就労的活動支援コーディネーター」	
35	3. 事業評価と今後の取組の今後の方向性 10行目 「生きがいを作る為の仕組みを作ります」	「生きがいを作る為のマッチングの仕組みを作ります」	
35	老人クラブ加入者数 R5 410人 R6 410人 R7 410人 R8 410人	老人クラブ加入者数 R5 441人 R6 450人 R7 460人 R8 470人	策定委員会等でいただいた意見を参考

36	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 「老人クラブの加入者数を維持します。」	「老人クラブの加入者数の増加を目指します。」	策定委員会等でいただいた意見を参考
42	(1) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	(1) 高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業	
43	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 「現在の状況を KDB 等」	「現在の状況を国保データベース (KDB) 等」	
43	—	図追加	
45	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 「地域ケア個別会議から「地域課題」を「地域資源」に変えていける地域ケア推進会議を強化します。」	「地域課題」を「地域資源」に変えていけるよう、地域ケア個別会議から地域ケア推進会議へと強化します。	次回までに修正
46	2. 事業活動と成果のその他事業効果 「訪問介護職員の養成が必要であり、ホームサポート事業へつなげる必要があります。」	「訪問介護職員を養成する必要があります。」	
50	(5) ほりだし健康教室（短期集中通所型介護予防事業（通所サービスC）	(5) 短期集中通所型介護予防事業ほりだし健康教室（通所サービスC）	
51	3. 事業評価と今後の取組の第8期までに解決した課題 最初に右の内容を追加	「年間を通して教室に参加できるようにしました。また、教室参加前後に身体・心理評価を行い個人の状態把握をすることで、」	
51	3. 事業評価と今後の取組の今後の方向性 「教室参加前後の身体・心理面の評価を行い、」	「現在1か所の会場を9期中に2か所に増やし、教室参加前後の身体・心理面の評価を行い、」	

頁	修正前	修正後	補足
52	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 最後に右の内容を追加	「また、75 歳以上の方で介護保険の利用がない方を対象にチェックリストを送付し介護予防把握に取り組みます。」	
56	2. 事業活動と成果のその他事業効果 「閉じこもり予防に期待しています」	「閉じこもり予防につながりました。」	
57	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 「事業を継続できるよう予算確保に努めます。」	「事業を継続し家族介護者を経済的に支援します。」	
59	2. 事業活動と成果のその他事業効果 「異変にいち早く気づき、早期対応」	「異変にいち早く気づくことで早期対応」	
61	(1) 認知症施策推進事業8行目 「なお、施策の実施等にあたっては、認知症基本法に基づいて」	「なお、施策の実施等にあたっては、2023 年6月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が可決されました。またこれに基づいて」	
63	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 最後に右の内容を追加	「各地に出向いてカフェを実施しながら早期発見を目指します。」	
64	2. 事業活動と成果のその他事業効果 「大津町キャラバンメイトと資料作りや講座内容を企画し」	「大津町キャラバン・メイトの方と資料作りや講座内容を企画することで」	

頁	修正前	修正後	補足
65	3. 事業評価と今後の取組の第9期中に達成する目標 「「チームオレンジ」の整備に向けた検討を行います。」	「「チームオレンジ」の整備に向けて各関係機関と意見交換を行います。」	
67	(3) みんなの愛読書「大津町認知症ケアパス」を目指して	(3) みんなの愛読書「大津町認知症ケアパス」	
67	(3) みんなの愛読書「大津町認知症ケアパス」を目指しての5行目 「認知症を知るきっかけとなる内容を目指します。第9期中に」	「認知症を知るきっかけとなることを目指します。第8期中に」	
73	2. 事業活動と成果のその他事業効果 「在宅医療・介護連携相談員の配置により」	「在宅医療・介護連携相談員を配置しており」	
85	3. 事業評価と今後の取組の今後の方向性 「介護サービス事業所において、業務継続計画等が策定されているか、防災に関する研修や訓練が実施されているか確認し、必要な助言や適切な援助を行います。」	「福祉避難が必要な高齢者を把握し、福祉避難所と連携を図りながらスムーズな避難誘導ができる体制を整えます。」	
87	3. 事業評価と今後の取組 「事業所の衛生用品の備蓄率」	「事業所の衛生用品の備蓄率」	
90	(2) 施設整備の必要性についての③介護療養型医療施設	項目削除	令和6年3月末に廃止されるため
109	保険料算出で、物価高で基金を取り崩すよう国が示したことを記載するかについて		基本的に計画書に、基金取り崩しの理由を掲載することはないようなので、掲載は不要と判断